Press Release
記者発表資料

きらっと☆とよかわっ！
愛知県　豊川市

平成 27 年 3 月 2 日

豊川市政記者クラブ加盟社　各位

マンホール蓋のデザインをいなりんに!

市では、汚水マンホール蓋（φ600）を、豊川市宣伝部長・いなりんをモチーフとしたデザインに変更します。これは、生活に欠かせない下水道施設の重要性と利便性を広く市民の皆様に理解していただくとともに、ＰＲ活動の一環として行うものです。

いなりんのマンホール蓋は、平成２７年度から、公共下水道築造工事における新設箇所及び老朽化、破損に伴う取替え箇所において、設置していきます。

マンホール蓋のデザイン変更に伴う、マンホール蓋の価格、仕様等の変更はありません。

汚水マンホール蓋（φ600）　新デザイン

色つきマンホール蓋（限定）

色なしマンホール蓋（通常）

【デザイン】

豊川市宣伝部長・いなりんを中心に、市の花「サツキ」、市の木「クロマツ」、豊川市の象徴である「サクラ」を周囲に配置し、下段に市のロゴマークを加えました。このデザインは、下水道部局の職員が、企画政策課、豊川市観光協会と協力して作成したものです。

【設置】

色つきの蓋は、モデル的に５基限定で作成。市民病院や豊川稲荷の門前など、多くの市民や来訪者に見ていただける所に設置する予定です。

平成 27 年度以降の新設や老朽化などによる取り替えは、色なしの蓋を広く設置していきます。設置件数は、例年並み（300 基程度）を予定しています。

TOYOKAWA

【現在の汚水マンホール蓋について】

・ 現在の汚水マンホール蓋は、佐奈川、キツネ、サクラ、マツ並木、本宮山及び市のロゴマークなどをデザインしたものとなっており、平成３年度から使用しています。
・ 汚水マンホール蓋設置実績
　平成 25 年度＝289 基、平成 24 年度＝404 基、平成 23 年度＝302 基
（老朽化などによる取り替えを含む）

【下水道の整備状況】

・ 昭和 47 年から、豊川流域関連公共下水道事業としてスタートし、昭和 55 年度から供用開始しています。
・ 現在、第 9 次拡張計画区域の整備（平成 21 年度～平成 30 年度）を実施しています。
・ 第 9 次拡張計画区域の整備が終わると、市街化区域の約 9 割が完了予定です。
・ 平成 26 年度末の人口普及率(行政人口に対する下水道使用可能人口の割合)は、約 76%（想定）です。

【お問合せ先】
豊川市役所 上下水道部 下水整備課 伴野・横田
TEL:0533-93-3115
E メール：gesuiseibi@city.toyokawa.lg.jp